

か て い が く し ゅ う

家庭学習のてびき(5年生)



毎日、50分以上 勉強しよう。

《始める前に》

- ◇ テレビやゲームのスイッチを、消しましょう。
- ◇ 机の上を整とんし、気になる物は見えないところにしまいましょう。
- ◇ 学習に必要な用具を、そろえましょう。

① まず、宿題をしましょう。

② 次に、自主勉強ノートを1日1ページはしましょう。

- その日学習した問題を、解いてみる。
- テストや宿題プリントでまちがえた問題を、もう一度やる。
- 教科書の大切なところをノートにまとめる。(社会・理科)

- (例) 【国語】
- ・ 漢字の復習10字、漢字練習
 - ・ 習った漢字を使った熟語や短文作り
 - ・ 国語辞典や漢字辞典で、言葉の意味を調べる。
 - ・ 教科書の文章や好きな文章の視写(詩、俳句、短歌、古文)
 - ・ 日記を書く。詩を作る。俳句を作る。
 - ・ 本や新聞を読んだ感想文(100字でまとめる)(本の名前、作者の記録)
 - ・ ことわざ、慣用句、四字熟語の意味調べ、例文作り
 - ・ ローマ字でいろいろな言葉を書く。
- 【算数】
- ・ 計算練習(速く、正しく)
 - ・ 自分で文章問題を作って解く。
 - ・ 算数の教科書後ろにある「ほじゅう問題」をする。
- 【社会】
- ・ 都道府県名を漢字で書く。その特徴(特産品、工業、農業)を調べる。
 - ・ 気になった新聞記事をはり、自分の考えや感想を書く。
 - ・ ニュースを見て思ったこと、テレビ番組「〇〇」をみて
 - ・ 分からないこと、興味のあることを図鑑や事典、インターネットなどで調べる。
- 【理科】
- ・ 天気の変化や星、太陽や月の動きを調べる。
 - ・ 実験器具の使い方を書く。
- 【その他】
- ・ 家族が喜ぶマル秘作戦(料理、そうじ・・・)

すきまにも、
工夫して書こう。

線を引くときは、
ものさしを使おう。
数字や記号をていね
いに書こう。

※時間があったらやってみよう。

音読、読書、詩や俳句・短歌・古文の暗しょう、万葉カルタを覚える、など、

《終わったら》

- ◇ 机の上をかたづけ、次の日の準備をしましょう。
 - ・ 時間割
 - ・ えんぴつをけずる。
 - ・ 持ち物の用意

